

Weekender
by Hitec

MANO

Gesture Control Folding Drone

ジェスチャーコントロールフォールディングドローン [マノ]



日本語取扱説明書

HITEC
MULTIPLEX®

安全のための注意・警告（必ずお読みください）

製品取り扱い上の注意点

- 本製品は対象年齢 15 歳以上としたホビー用ラジコン製品となります。
対象年齢以下の方の使用はご遠慮ください。
また安全のため幼児の手の届かない場所での使用、保管をお願いいたします。
- 本製品は改正航空法対象外機種に該当しますが、国や自治体による禁止区域での飛行は行えません。
- 本製品は付属の送信機での操縦以外に、スマートフォンやタブレットと専用アプリを使用した操作が可能です。状況によって他の Wi-Fi 機器の影響を受ける場合がありますのでご注意ください。**また、アプリでの操作はすべてのスマートフォン、タブレットでの動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。**
- マルチコプターのローターブレードには正転・逆転がありローターブレードの位置があらかじめ決まっています。取り付けを間違えると正常な飛行が出来なくなりますので正しく取り付けを行ってください。
- 本機体は初心者向けの機体となりますが、RC 製品のご経験のない方はあらかじめ経験のある方やフライヤーに指導を仰いでください。
- フライト前には必ず各部を慎重に点検してください。
モーターやローターブレードの取り付け・送信機および機体のバッテリー状態・各舵の動作状況チェック等。
- フライト後のモーターは高温になっております。必ずモーターが冷えてから次のフライトを行ってください。
- ローターブレードは高速回転しています。目などに入らないよう十分注意してください。
- RC 製品は精密機械です。故障の原因となる埃や湿気は避け、高音な場所での保管はしないでください。

《リポバッテリー取り扱い上の注意点》 ※本製品にはリチウムポリマーバッテリーを採用しております。

- リポバッテリーの過放電に注意してください。リポバッテリーは製品の性質上、電池の容量を使いすぎてしまうとバッテリーにダメージを与え使用できなくなります。フライト時機体のパワーが低下したら直ちにフライトを中断し再度充電するまで使用しないでください。
- バッテリーを再度充電する場合は必ず 30 分以上休ませて、バッテリーが冷えていることを確認いたします。製品を使用しないときは必ず機体からバッテリーを外してください。
- バッテリーを満充電の状態保管しないでください。長期間使用せず保管する場合は一度充電した後に 1～2 分程モーターを回し、少しだけ放電をしてから保管するようにしてください。
- 高温多湿の環境でのバッテリーの充電・保管はダメージを与えますので避けてください。
- 電池が使用できなくなった際はリサイクル協力店の指示に従い処理してください。電池を破棄する場合は濃度 5% に薄めた食塩水に 2 日間浸すことで完全に放電し不燃物として破棄することが可能です。
※お住いの自治体によって異なります。
- バッテリーが大きく膨らんでいたり、異臭がする場合は絶対に使用しないでください。

《免責事項》

- ・弊社はお客様のフライトにおける損失や事故等にはいかなる場合も保証いたしかねます。
- ・フライト後における製品の不良対応はお受けすることができません。
- ・誤ったご使用による製品の不具合は保証対象外となります。
- ・本製品は品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

《リポバッテリーを安全に取扱う上での重要事項》

1. 過放電を防ぐため、電圧低下のサインやパワー感の低下が現れましたらフライトを中止しバッテリーの温度が下がってから充電を行ってください。
2. 必ず専用充電器で充電を行い、フライト以外での放電作業は行わないでください。
3. 本製品付属のリポバッテリーは専用設計となります。他の用途には使用できません。
4. バッテリーに変形や臭い、変色等の異常を見つけた場合は絶対に使用しないでください。
5. バッテリーは絶対に分解・改造しないでください。
6. 過放電してしまったバッテリーを無理に使用すると、最悪の場合破裂、出火等の危険性が伴いますので絶対に使用しないでください。
7. リポバッテリーは消耗品となりますので、初期不良品以外の交換・返品は致しかねます。

《充電時の注意》

1. 充電する前には必ずバッテリーに膨らみや異臭が無いか確認してください。
2. 充電時は機器から可燃物を遠ざけ、常にその場から離れず異常事態に備えてください。
3. 万が一、充電中にバッテリーが膨れ始めたら直ちに充電を中止してください。
膨らんだバッテリーは再使用できません。
4. リポバッテリーにはメモリー効果が無いため放電作業が必要なく、追充電で使用可能です。
5. 充電完了後は必ずバッテリーを充電器から外してください。
6. 充電は電池温度が 0 ～ 30℃の範囲で行ってください。

《機体がクラッシュ（墜落）した場合》

1. 墜落や衝突で電池が強い衝撃を受けた場合、膨張発火の恐れがありますので、万が一発火しても火災にならない場所に暫く放置して様子を見てください。
2. 強い衝撃を受け、変形した電池や被覆が破れた電池は使用できません。

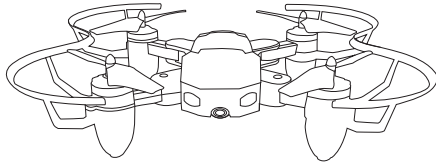
《バッテリーの保管・保存》

1. 機体から外し、端子間がショートしないよう配慮し、不燃性のケースに収めてください。
2. 保存可能温度は -20 ～ 60℃ですが、性能を保つため 10 ～ 50℃の範囲内での保管をお勧めします。25℃前後での保存が最も性能劣化を防げます。車内など 60℃以上の高温状態に放置すると発火する危険性があります。
3. 長期保存の場合は満充電で保管せず、50 ～ 70%程度の充電量にしてください。
その後は 1 カ月に一度、充電→50 ～ 70% まで減らす作業を繰り返してください。

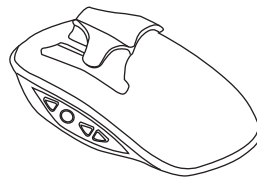
《バッテリーの廃棄》

3 ～ 5% くらいの濃度の食塩水に約 2 週間程沈めて放電し、容量がゼロになっていることを確認してからお住いの地方自治体のルールに則り廃棄をお願いいたします。

付属品

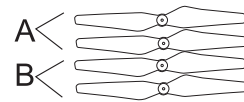


機体

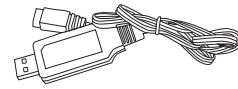


コントローラー

送信機



ローターブレード



USB 充電ケーブル



ドライバー

製品仕様

本体寸法：190 × 190 mm

重量：58g （バッテリー含む）

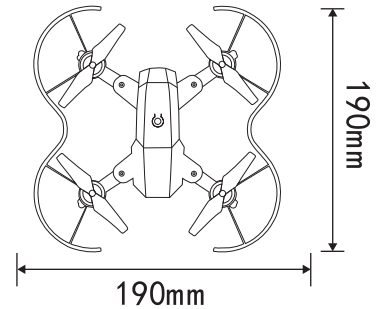
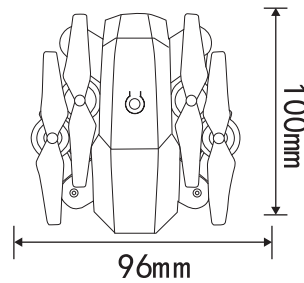
バッテリー： Li-Po1 セル 380mAh

コントローラー送信機：2.4Ghz

※単 4 アルカリ乾電池 3 本（別売）

静止画：JPEG 640×480

動画：MPEG 480×320



フライト前の準備

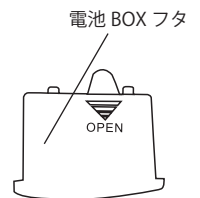
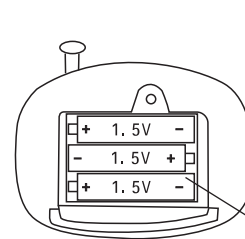
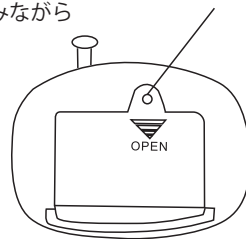
コントローラー裏面の電池 BOX フタの●部を軽く押し込みながら電池 BOX フタをスライドさせて外します。

電池 BOX 内の刻印に従い単 4 アルカリ乾電池 3 本（別売り）を取り付けます。

電池 BOX フタを戻します。

●部分をドライバーの先端などで

軽く押し込みながら電池 BOX のフタをスライドさせます。



電池の取り付け向き
にご注意ください。

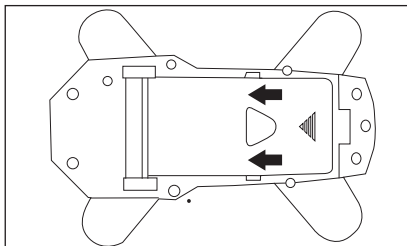
バッテリーの充電

付属の USB 充電ケーブルと PC またはスマートフォンなどの USB 充電器を接続します。（5V 1.0A 以上の USB 電源を推奨）

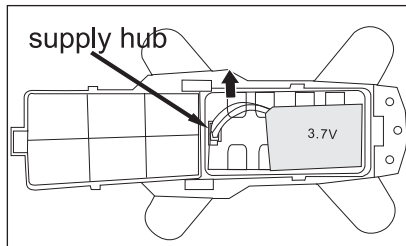
機体裏面のバッテリーカバーを開けてバッテリーを取り出し、USB 充電ケーブルとバッテリーを接続します。

接続すると赤 LED が点灯から消灯に切り替わり充電が開始されます。充電が完了すると赤 LED が点灯します。

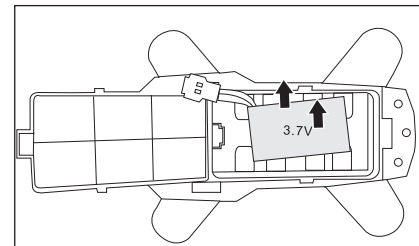
充電が完了したバッテリーを機体にセットします。 ※充電時間は電池の状態により異なりますが約 60 分となります。



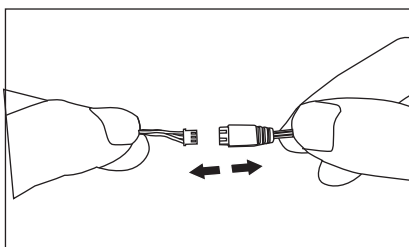
バッテリーカバーをスライドさせて
カバーを開けます。



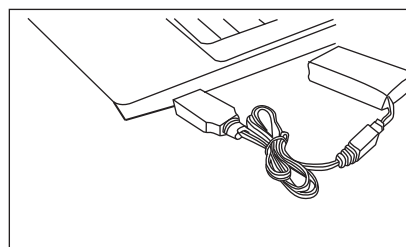
コネクターを外します。



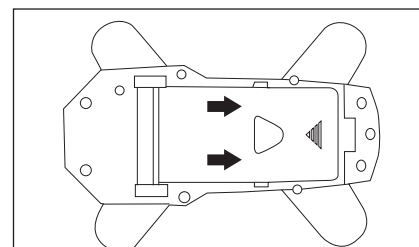
バッテリーを機体から取り出します。



コネクターの向き（バッテリーの極性）に
注意して充電ケーブルに接続します。

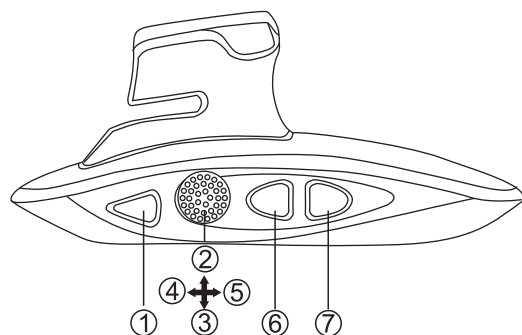


充電が開始されると赤 LED が点灯から
消灯に切り替わります。充電完了すると
赤 LED が点灯します。



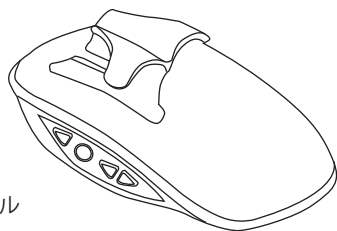
バッテリーを接続しカバーをしっかり
と固定します。

コントローラー（送信機）各部名称・機能



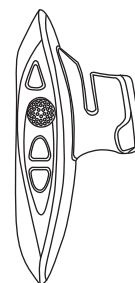
- 1・電源スイッチ ON / OFF
- 2・上昇
- 3・下降
- 4・スピード切り替え（短押し）ヘッドレスモード（長押し）
- 5・ラダー（手前に引きながら左右に傾けることで旋回）
- 6・連続スピン（長押し） / フリップ（短押し）
- 7・操作モード切替（長押し）緊急停止（短押し）

水平コントロール
MODE



※電源投入時は水平コントロール MODE になります。

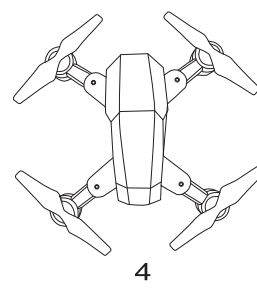
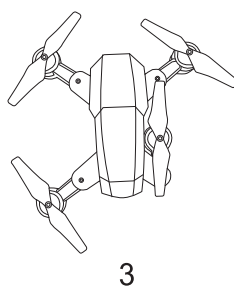
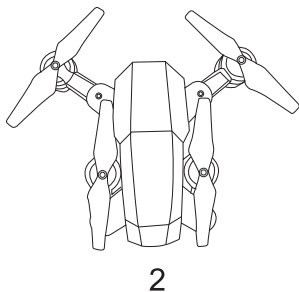
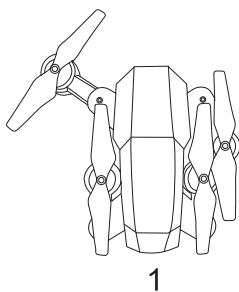
垂直コントロール
MODE



垂直コントロール MODE で使用する場合、水平コントロール MODE で機体との接続を行いフライト開始前にコントローラーを垂直 MODE 状態でコントローラーを持ち、操作モード切替ボタンを長押しして切り替えます。

プロペラアームの展開・収納

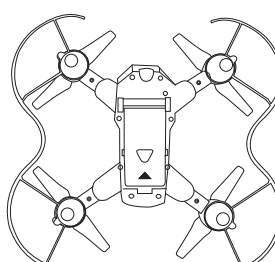
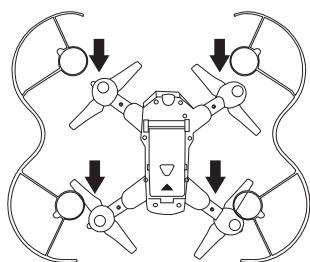
下図の手順に従いアームを展開します。収納時は逆の手順で収納します。



プロペラガードの取り付け

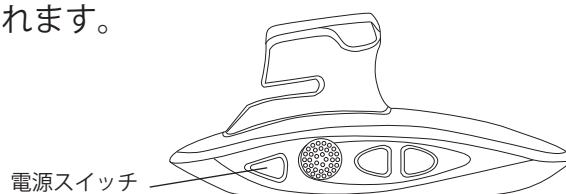
フライト時は安全のためプロペラガードを取り行けてください。

プロペラアームが展開されているときに、ガードを下側から取り付けます。



機体の操作について

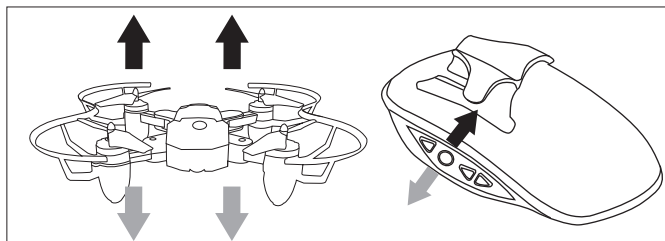
機体を水平な場所で上部の電源スイッチを長押し（約2秒）すると機体のLEDが点灯→高速点滅→点滅になります。コントローラーの電源スイッチを長押しします。ピッという音がするとともにコントローラーの電源スイッチのLED（赤）が数回点滅し点灯に切り替わります。この時機体のLEDも点灯に切り替わります。機体・コントローラーのLEDが点灯になってから機体・コントローラーを水平なところへ置き5秒間待つことでイニシャライズが行われます。イニシャライズが完了後にフライトを開始します。



イニシャライズ完了後、上昇ボタンを軽く押すとアイドリング（プロペラ予備回転動作）が始まります。さらに上昇ボタンを押すことで機体が上昇していきます。この機体には気圧高度センサーが搭載されており、機体の高度を維持することが可能です。上昇・下降ボタンでフライトさせやすい高度に調整を行います。着陸させたい場合は下降ボタンを押していくことで着陸できます。※緊急を要する着陸が必要な場合は、操作モード / 緊急停止ボタンを軽く押すことでモーターの回転をすべて緊急停止（落下）させます。

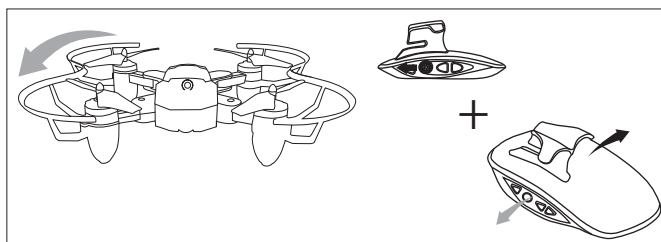


スロットル（上昇・下降）



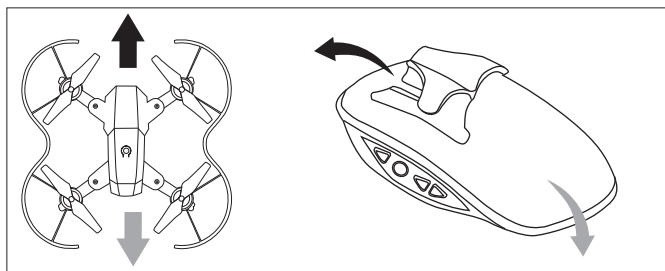
コントローラー側面の上昇下降ボタンで操作します。

ラダー（左右旋回）



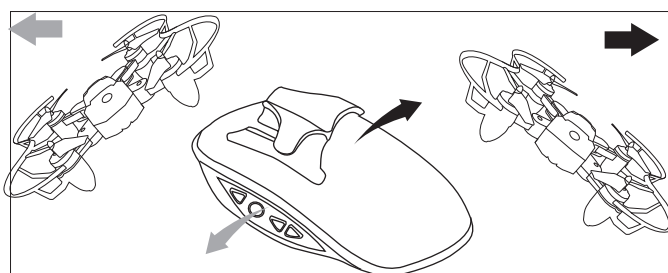
コントローラー側面のラダーボタンを引ながらコントローラーを左右に傾けて操作します。

エレベーター（前進・後進）



コントローラーを前後に傾けることで操作します。

エルロン（左右移動）

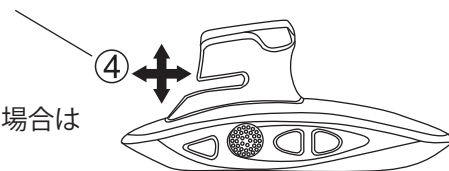


コントローラーを左右に傾けることで操作します。

ヘッドレスモード

ヘッドレスモードを使用中は機体の向きに関係なく操縦者から見た方向に操縦が可能です。
フライト準備（イニシャライズ）まで完了した状態でヘッドレスモードボタンを長押しします。
機体後部の赤色 LED が点灯から点滅に切り替わりピッという音が繰り返されます。
この状態からフライトを開始することでヘッドレスモードになります。
ヘッドレスモードの解除をするには一度着陸させてヘッドレスモードボタンを長押しします。
機体後部の赤色 LED が点滅から点灯に切り替わりピッという音が止まります。

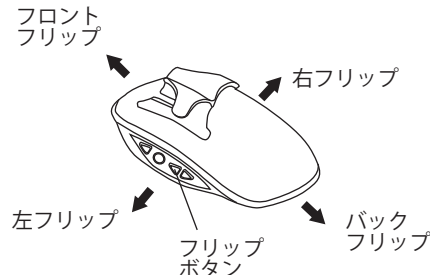
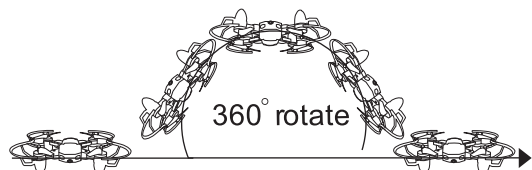
※ヘッドレスモードでは機体の向きが操縦者から見て前後左右90度ごとの方向を認識して機能します。操縦者から機体の向きが前後左右の面と同一になっていない場合はラダーで微調整を行ってください。



オートフリップ

通常フライト中にコントローラーを水平に保ちながらフリップボタンを軽く押すとコントローラーからピ・ピ・ピと連続音が鳴り出します。
この時にフリップさせたい方向にコントローラーを傾けるとオートフリップが行われます。
※フリップは自動で行われますがある程度の機体高度を維持してから実施してください。

※ 左・右フリップのイメージ図



スピード切り替え

機体のコントロールするスピードを Hi/Low の2段階の切り替えが可能です。
※電源投入時は機体コントロールスピードは Low になっています。
通常フライト中にスピード切り替えボタンを軽く押すとコントローラーからピッピッという音が鳴って Hi に切り替わります。Hi になっている状態でスピード切り替えボタンを軽く押すとコントローラーからピッという音が鳴り Low に切り替わります。

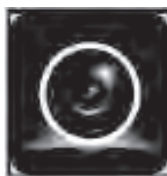
連続スピン

ホバリング中の機体を連続スピンさせます。
通常フライト中に連続スピンボタンを軽く押すとその場で機体が連続スピンを始めます。
※バッテリーやモーターのコンディションにより機体が降下してしまう場合があります。
また、ある程度の機体高度を維持する必要があります。

専用アプリ（無料）のダウンロード

機体のコントロールおよび画像・映像撮影のために、最初に右のQRコードをスキャンしていただき専用アプリ「FYD-FPV」をダウンロードしインストールしてください。

(iOS、Android 共通 QR コード)



検索キーワード：
「FYD-FPV」



■4. 操作説明

スマートフォンの「設定」からWiFi接続を行います。「YD_UFO_xxxxxx」を選択し接続を確認した後に専用アプリを立ち上げます。



言語選択
(英、中国語)

パラメータ設定
機能説明

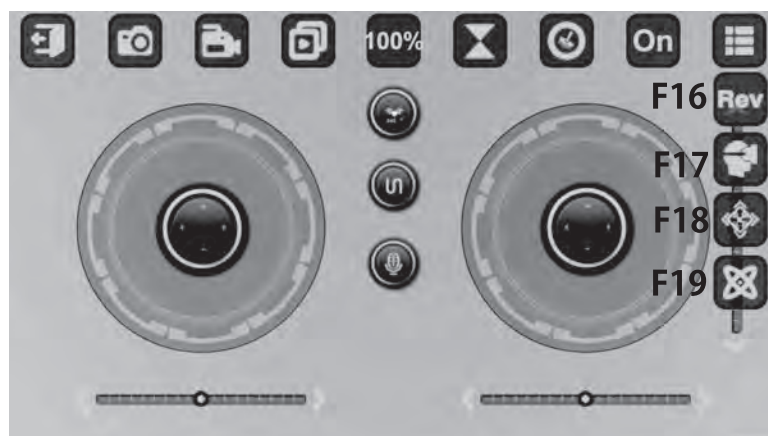
Play
コントロール
インターフェ
ースに入る

フライト
シミュレ
ーター

コントロールインターフェース画面の説明



※F6 を ON にした状態で離陸・着陸ボタンが表示されます。



F1. 戻る
F2. 静止画を撮影
F3. 動画の撮影
F4. メディアライブラリー
F5. 機体速度
(30%、60%、100%)

F6. 自動離着陸ボタン表示
F7. グラビティモード
F8. コントロール画面
ON、OFF
F9. その他の設定
F10. ※使用できません

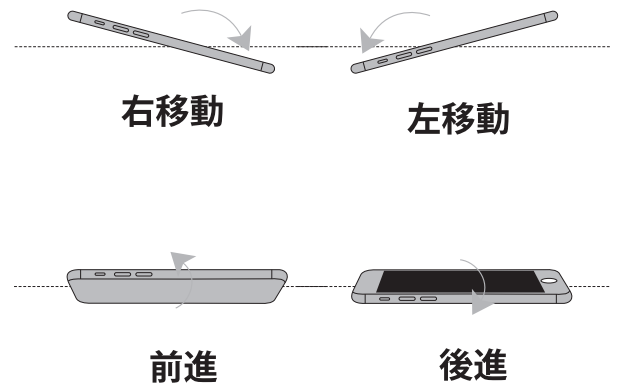
F11. トラッキングモード
F12. ※使用できません
F13. 自動離陸
F14. 緊急停止
F15. 自動着陸

F16. 画面反転
F17. VR モード
F18. ヘッドレス
モード
F19. ジャイロキャ
リブレーション

機能の説明

F7. グラビティモード：

左バーチャルコントロールスティックで機体の高度を維持しながらスマートフォンを前後左右に傾けてコントロールします。スマートフォンの傾きに合わせて右側の黒丸印が動き、機体の操作が認識しやすくなります。



F11. トラッキングモード：

左バーチャルコントロールスティックで機体の高度を維持しながら画面右エリアに指で描いた軌道に沿ってフライトします。



F18. ヘッドレスモード：

機体の向きに関わらず、操縦者目線でのコントロールが可能になります。

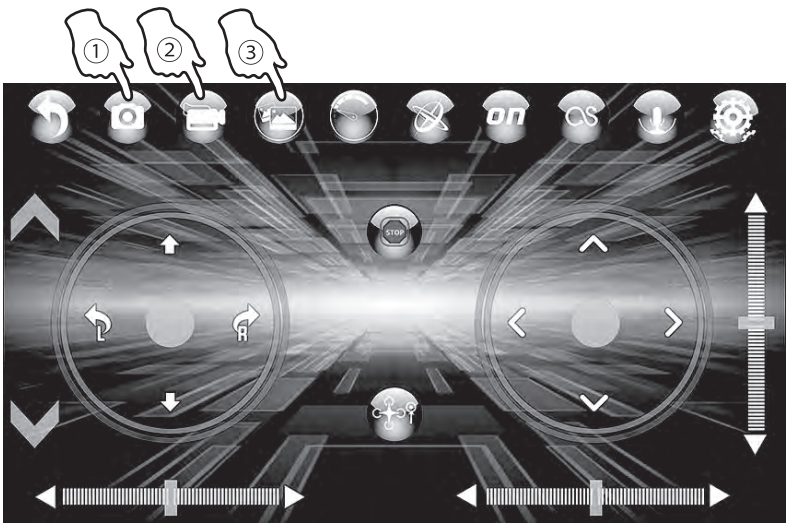
F19. ジャイロキャリブレーション：

フライトを重ね、接触や墜落等で機体が安定しなくなった場合、電源スイッチを ON にした後、平らな面に機体を置きこのアイコンをタップしてください。機体内蔵のジャイロがリセットされ、フライト安定性が回復する場合があります。

動画・静止画の撮影

- ①をタップすると静止画像を撮影することができます。
- ②をタップすると動画撮影がスタートします。もう一度タップすると撮影がストップします。
- ③の「ギャラリー」アイコンをタップし撮影したデータを確認することができます。

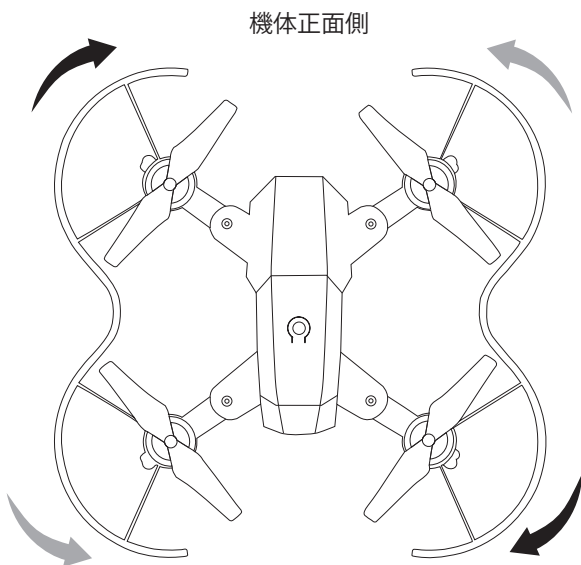
撮影されたデータは
スマートフォンに保存されます。



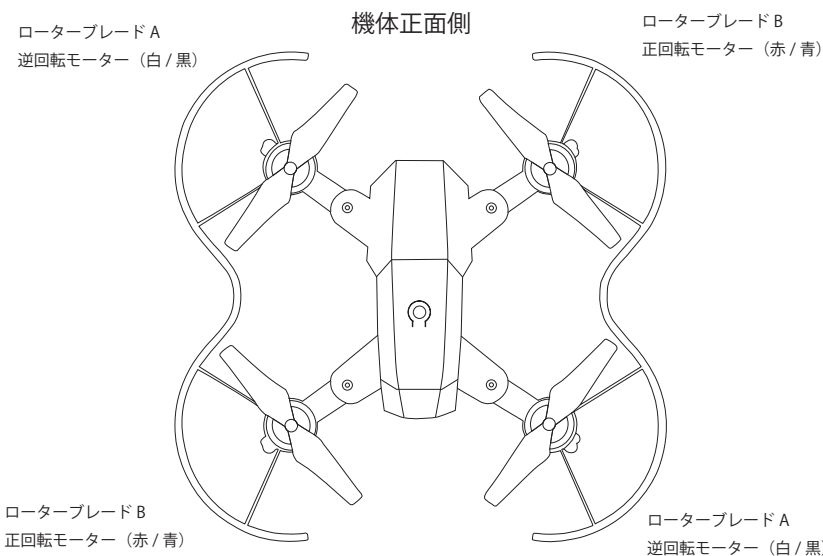
トラブルシューティング

状況	原因	対策
コントローラーの ライトが点灯しない	1. 電源スイッチが OFF になっている。	1. 電源スイッチを確認し再度 ON にしてください。
	2. コントローラーに単 4 乾電池を入れる向きが違っている。	2. 電池の向きを確認してください。
	3. 電池の電圧不足	3. コントローラーも電池を交換してください。
コントローラーからの 操作が効かない。	1. 電源スイッチが OFF になっている。	1. 電源スイッチを確認し再度 ON にしてください。
	2. 機体とコントローラーが接続されていない。	2. 機体とコントローラーの電源の電源をチェックしてください。
	3. 機体とコントローラーが正しくバインドされていない。	3. 機体とコントローラーのバインド操作を再度行ってください。
	4. フライト状況の悪化。	4. 強風など、コントロールに影響がある状況を避けてください。
機体の上昇しない。	1. ローターブレードの回転が遅い。	1. コントローラーのスロットルスティックをアップにしてください。
	2. 機体のパワーが十分でない。	2. バッテリーを充電してください。
機体が急激に降下。	1. コントローラーのスロットル操作が急激すぎる。	1. コントローラーのスロットル操作をもっとゆっくり行ってください。

ローターブレード回転方向



ローターブレード / モーター取り付け





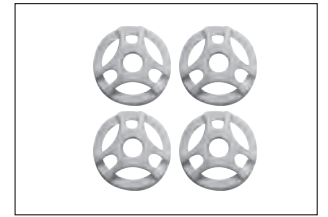
X39-01



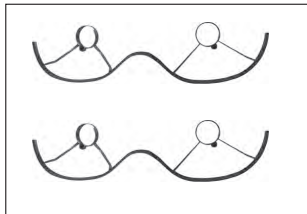
X39-02



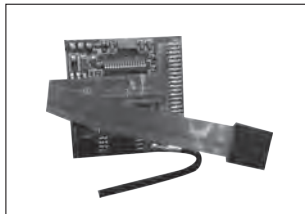
X39-03



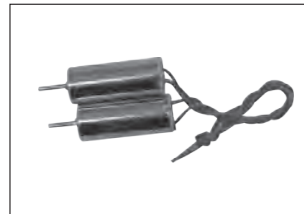
X39-04



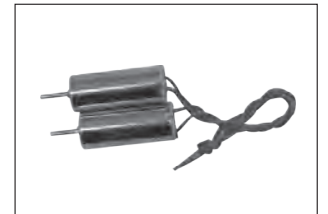
X39-05



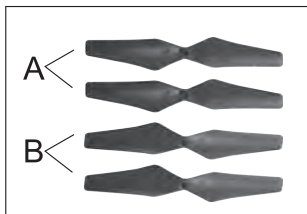
X39-06



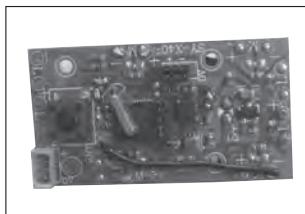
X39-07



X39-08



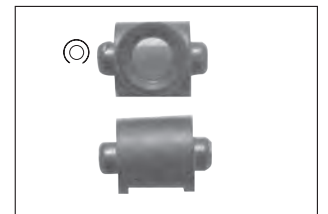
X39-09



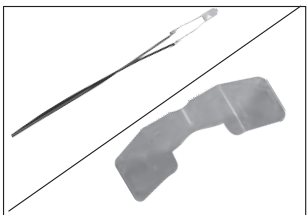
X39-10



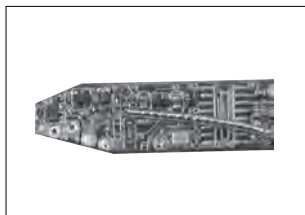
X39-11



X39-12



X39-13



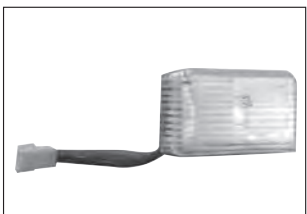
X39-14



X39-15



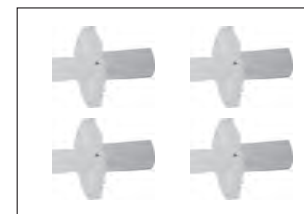
X39-16



X39-17



X39-18



X39-19



X39-20

製品保証

当社製品につきましては工場出荷時に検品を行っておりますが、万一ご購入直後の動作確認時に不明な点があった場合には誠に恐れ入りますが、下記の弊社カスタマーサポートへご連絡頂けますようお願い申し上げます。
また、技術的なご質問につきましては「お問合せフォーム」にてお願い致します。

カスタマーサポート専用ダイヤル：03-6458-0191（平日 10:30 ～ 12:30、13:30 ～ 16:30）

お問合せフォーム：<http://hitechrcd.co.jp/mailform/>

（サポートダイヤルは混雑のため繋がりにくい場合がございます。その場合はお問合せフォームをご利用ください。）

なお、お客様より弊社へ初期不良品をお送り頂く場合は【佐川急便 着払い】にてお送り頂けますようお願い申し上げます。佐川急便へ直接お客様よりご連絡を入れていただき、集荷のご依頼をお願い致します。

各営業店のセールスドライバーがお客様のお宅まで集荷に伺います。

集荷自動受付：0120-28-8817 URL：<http://www.sagawa-express.co.jp>

■初期不良の場合の簡単な流れは以下の通りとなります。「※保障期間は2週間です。」

Step:1 恐れ入りますがご購入直後に製品の動作確認（取扱説明書をご覧ください）をお願い致します。

Step:2 万一、商品が正常に動かない場合は「お問合せフォーム」または「電話」にて弊社へご連絡ください。

Step:3 段ボール等に製品元箱をお入れ頂き、メモ書きにて不良内容を添えて頂き、梱包をお願いいたします。

Step:4 弊社では製品を確認後、弊社判断で代替品への交換、または無償修理の上で返送させていただきます。

下記の場合は初期不良対応とならない場合がございます。予めご了承ください。

- ・動作確認を行わないまま フライトし、破損してしまった場合。
- ・未開封のまま2週間以上が経過してしまった場合。
- ・弊社へ事前にご連絡頂かずお送り頂いた場合。
- ・梱包内容に欠品がある状態（機体、送信機、フライト用 バッテリー、充電器等）でお送りいただいた場合。
- ・ご購入日付がわかるレシートなど証明書類（コピー可）を同封いただいていない場合。

■有償新品交換保証をご依頼いただく場合の簡単な流れは以下の通りとなります。

有償新品交換保証とは、一部金額をご負担いただくだけで機体から付属品までを丸ごと新品と交換できる弊社独自の保証制度です。金額等、詳細につきましてはHP をご確認ください、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

Step:1 段ボール等に製品一式と「新品交換保証希望」と書いたメモ書きを同梱の上、梱包をお願いいたします。

Step:2 弊社へ「お客様元払い」にてお送りください。

Step:3 弊社で内容を確認させて頂き、新品を佐川急便商品代引きにてお届けします。

※「機体、バッテリー」の2点が必須となります。機体が無い場合は新品交換保証対象外となります。

※ ご購入日付がわかるレシートなど証明書類（コピー可）を必ず同梱してください。

※弊社販売分以外の並行輸入品、オークション品なども新品交換保証対象外となります。

※着払いでお送り頂いた場合は、新品交換保証金額に送料往復分を加算させて頂きます。

※製品の在庫状況や混雑状況によりご対応が遅れる場合がございます。その場合は弊社からご連絡させて頂きます。

注：送料は荷物の大きさで異なる場合があります。

免責事項

- ・弊社はお客様ご使用における損失、事故等にはいかなる保障も致しかねます。
- ・フライト後における製品の不良対応はお受けすることができません。
- ・誤ったご使用による製品の不具合は保証対象外となります。
- ・本製品は予告なく仕様を変更する場合があります。

株式会社 ハイテックマルチプレックスジャパン

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 1-30-10 1F

カスタマーサポート TEL：03-6458-0191

受付時間：月～金曜日 10:30 ～ 12:30、13:30 ～ 16:30

（祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く）

